

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)7月27日
所属名：湖東農産普及課
番号：F23011
部門分類：360 資源利用
発信者名：和田、富岡、作物・野菜担当

牛ふんペレット堆肥利用促進実演会の開催

7月25日に彦根市石寺町の現地ほ場で管内関係機関・団体や生産者など17名参加のもと牛ふんペレット堆肥の散布実演会を開催しました。

湖東地域では、みどりの食料システム戦略の実現のため、化学肥料の使用量低減や温室効果ガスの削減に向け、令和4年度から（農）フレンドリーファームいしでらの協力のもと、麦跡ブロッコリー栽培での牛ふんペレット堆肥の実証に取り組んでいます。

実演会では、当課から、通常の堆肥に比べ水分が半分程度と少ないことや、臭いがなく民家周辺などのほ場でも利用しやすいこと、体積が小さく散布量が少なくて済むこと、通常の堆肥に比べて価格は割高であることなどを説明しました。その後、コンポキャストによる散布を行い、出席者に、臭いがいないことや作業性などを確認してもらいました。

今後は、実証ほを設置し、ペレット堆肥散布区でのブロッコリーの生育や収量、土壌への影響を調査・確認していきます。



牛ふんペレット堆肥

牛ふんペレット堆肥利用促進実演会の風景